

# TWCニュース 8号

筑波大学ウエルネスクラブ

## 第2回 秋の元気ウォーク開催

昨年11月19日に引き続きTWC（筑波大学ウエルネスクラブ）の第2回秋の元気ウォークが15名の参加を得て開催された。50年前の伊勢湾台風には匹敵する強大な勢力を持つ台風18号の接近が報道される中、この日は、朝から小雨がパラつく空模様で、期待していたウォーキングは「残念ながら中止」と勝手に決め込んで、役員が集合することになっている駐車場に向かった。東大通を左折したとき、秋山会長より、「皆さん元気いっぱい勢ぞろいして待っているから早く来るように」との電話、いっぺんに気分が変わってしまった。「そうだ、この程度の雨でウォーキングを中止する理由はない。」

われわれのパワーを感じ取るように、雨は小降りになり、今回は朝の準備体操を省略して一路国土地理院を目指した。安達さんが前もってコースの下見をしていただいたおかげで、広々とした農村部を、気持ちよく通り抜け、5キロの行程を消化、予定通り目的地に到着することができた。国土地理院の地図と測量の科学館では、担当の常住さんと、浅野妙子さん（矢部友人）が出迎えてくれた。

早速、国土交通省国土地理院の紹介ビデオ約20分を拝見、国土を見つめ地図をつくるお仕事と、それを支えるさまざまな技術や地味なご苦労を理解することができた。続いて、2階に上がり特別展「伊勢湾台風」の記録映画を12:20まで視聴した。大変な被害であった。伊勢湾台風と同等の

2009年10月7日

規模の台風18号が明日にも日本に上陸するという。あのような悲惨な災害がないように祈った。

ビデオが終わると、浅野さんが出迎えてくれた。庁舎が工事中のため、食堂まで案内してくれるためだという。庁舎に入る手続きから、食堂での料理の注文の仕方まで、なにからなにまで浅野さんに面倒をかけてしまった。浅野さんありがとう。

昼を過ぎると、雨脚が強くなり、楽しみにしていた地球広場や庭園にでてくつろくことはできなかったが、床に設けられた10万分の1の日本地図や、月の写真などでしばらく楽しむことができた。



国土地理院をあとに、西大通から平塚通りへと進み、雨の中をひたすら筑波大学を目指し、無事駐車場に到着した。今回のウォーキングを通じ、TWCの行事には「雨天中止」はないということが実証された。（文責 矢部）